

(別添2-10)

通信学習実施計画書（介護職員初任者研修課程）

1 講義を通信の方法によって行う地域

大阪府全域

2 添削指導の方法

【自宅学習期間の質問方法】

質問は電話及び直接受け付ける。

添削担当講師は、研修スケジュール及び講師一覧参照。

(原則、各添削担当講師への質問は研修事務担当者が集約し、窓口となって対応する)
質問受付連絡先は以下の通り。

【ピースフリーアカデミー】 受付時間：午前9時～午後18時 月曜日から金曜日
〒550-0014 大阪府大阪市西区北堀江1-1-18 四ツ橋イーストビル4階
TEL：06-6538-6111
FAX：06-6538-6112

3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

4 通信学習課題配布・提出標準日程

通信課題は3回に分けて配布する。

なお、第1回目の配布は開講式の日到手渡しする。

2回目、3回目の配布はスケジュールに記載の研修日到手渡しとする。

提出日程は、第1回目、第2回目、第3回目それぞれスケジュールに記載の研修日に提出する。

5 通信学習課題

- ① 課題の種類 1種類
- ② 出題形式 記述式、穴埋め式、真偽式
- ③ 出題数
- | | |
|-----------------------|------|
| (2)介護における尊厳の保持・自立支援 | 全9問 |
| (3)介護の基本 | 全6問 |
| (4)介護・福祉サービスの理解と医療の連携 | 全8問 |
| (5)介護におけるコミュニケーション技術 | 全5問 |
| (6)老化の理解 | 全7問 |
| (7)認知症の理解 | 全6問 |
| (8)障がいの理解 | 全7問 |
| (9)こころとからだのしくみと生活支援技術 | 全27問 |

6 評価基準

60点以上を合格とする。基準を満たさなかった場合修正・補充を行い、配布日から1週間以内に修正し再提出。

再提出については70点以上を合格とする。

7 通信添削業務受託事業者

(1) 自社で実施する。

(2) 委託先研修機関

法人名称		
所在地		
連絡先		
ホームページ		
指定番号		
研修実績	研修実施期間	
	コース名	
	修了者数	
委託契約期間		

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。